

顕彰制度への応募支援の事例 兵庫県発明等表彰

株式会社 コアテックシステム・株式会社 黒岩 兵庫県発明等表彰 受賞

優れた技術力・開発力が評価され、「兵庫県発明等表彰」を受賞された株式会社 コアテックシステムと株式会社 黒岩の事例。両社とも姫路商工会議所から推薦しました。

■応募のきっかけについてお聞かせください。

(服部) 姫路ものづくり支援センター（以下ものセン）のディレクターさんからお話をいただきました。以前、ディレクターさんが弊社を訪問された際、弊社の開発商品が姫路市の開発奨励補助金に採択されたことや特許出願をいくつも行き、権利化（特許取得）したものもあることなどをお話させていただいていました。そういうことから、今回、声をかけていただいたのではないかと思います。

(藤津) 私もディレクターさんからお話をいただきました。私は以前からものセンの特許相談を利用させていただいており、ディレクターさんと弊社の特許のことなども話したりしていました。



服部 憲由氏(右)

〈ディレクター補足〉

両社とも新製品や技術開発に熱心で、技術力の高い会社という印象を持っていました。特許出願をいくつもされており、権利化（特許取得）されたものもあるということも伺っていました。

そこで、両社の特許について特許電子図書館（IPDL）で内容や出願・権利化時期などを確認させていただくと、発明賞推薦の要件である「特許取得5年以内、または、特許出願から10年以内」に該当するものがあることがわかり、実際に事業に寄与している（販売実績がある）か伺ったところ、今回受賞対象となった特許があるということで、応募を勧めた次第です。



藤津 寛之氏(左)

■受賞の効果等はどうだったでしょうか？

(服部) 現時点、販売増加等目に見えた効果はありませんが、弊社は技術をベースとした会社ですので、発明賞を受賞したことで、**弊社の技術力が認められた**のかなと思っており、これからの広報活動に活用させていただこうと思っています。

(藤津) すぐに取引に結び付いたということはありませんが、弊社の技術力が公に認められたと思っています。自分自身も頑張っ、また、**新しい物を開発していこうという意欲があらためてわいてきました**。先日も新しく特許化したものがありますし、今も準備中です。

■ものセン・商工会議所利用の感想等をお聞かせください。

(服部) 弊社では年間30件程の新製品を開発・製造・販売していますが、以前から、「これは！」と思うものは**プレスリリースで会議所**を使わせていただいています。商品は全国にアピールしたいので、新聞の全国版に取り上げられるとありがたいですね。

(藤津) 特許相談利用から今回の受賞につながったわけですが、補助金を申請した際にも支援いただき、私としては**会議所やものセンが以前より身近に感じられ、相談しやす**くなりました。

■「ものづくり」への思いや御社のこと等をお聞かせください。

(服部) 「こんなのあったらいいな」と思うことはだれでもあると思いますが、弊社ではそれを具現化することができます。つくづく技術屋でよかったと思っています。その技術力も独立する前に勤めていたG社で培った賜物で、日々感謝しています。これからも技術にこだわり、「**痒いところに手が届く**」そんな商品を創造していきます。

(藤津) 弊社では紙・段ボール・シール等の打抜型も製造しています。ニッチな業界ですが、既存のやり方に対し、**新しい方法を提案していくなど常に技術開発**を行っています。また、ウォータージェット加工機等も保持しており、打抜型とは関係のない色んな加工にも対応できます。**加工に困ったことがあればお気軽にご相談**ください。



兵庫県発明等表彰とは？

発明意欲の向上と科学技術の発展に資することを目的として、優れた発明成果をあげた方（特許出願者等）や発明等科学技術の振興に寄与された方を表彰する制度です。

商工会議所からの推薦が可能。過去には、**当所からの推薦で4社が受賞**されています。

- 募集時期 10月～12月（表彰は翌年6月ごろ）
- 主催者 兵庫県（産業労働部）
- 表彰件数 10件程度

株式会社 コアテックシステム

テーマ 駆動部遠隔制御システム

内容 主に自動車用ガレージの電動シャッターを車両前照灯のパッシング操作により開閉するシステムの開発。

受賞者 代表取締役 服部 憲由 氏

〈会社概要〉

所在地 姫路市大津区天神町2-78

事業内容 自動車用電装品の企画・開発・設計・製造・販売、オリジナル製品の企画・開発・設計・販売

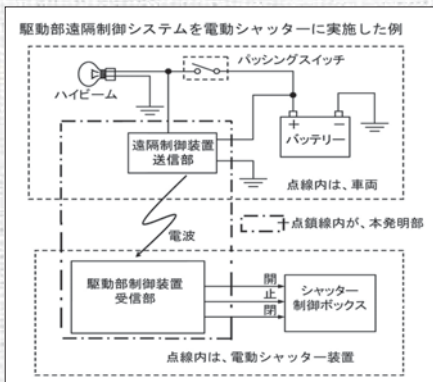
電話番号 079-230-2222

F A X 079-230-2221



〈テーマ紹介〉

今回の受賞対象である「駆動部遠隔制御システム」というのは、主に自動車用ガレージの電動シャッターを車中から遠隔操作により開閉するものです。車両に搭載された遠隔制御装置で車両の前照灯のパッシングの回数を検出し、そのパッシング回数に応じて、遠隔制御装置から電動シャッターに開・閉・停止の動作信号を電波で送信し、シャッターを動作させる仕組みです。尚、前照灯の光は一切利用していないので、車両の向きに関係なく操作できるもので、運転者の利便性向上に寄与するものです。



〈システムのプロック図〉

株式会社 黒岩

テーマ 成形シート打抜型

内容 食品用トレイの製造に於いて、個々のトレイとの位置関係を自動的に修正する構造とした打抜型の開発。

受賞者 主任 藤津 寛之 氏

〈会社概要〉

所在地 姫路市青山北3丁目28-33

事業内容 トムソン木型、スチレン成型品用木型、抜型など木型製作

電話番号 079-266-3628

F A X 079-266-6810



〈テーマ紹介〉

今回の受賞対象である「成形シート打抜型」というのは食品用トレイ（以下トレイ）の製造に使用するものです。一般的にトレイの製造は材料となるシートに複数のトレイを成形し、各トレイに相対した打抜型を配置し、打ち抜くことでシートからトレイを1個ずつに分離します。この時、各トレイと打抜型は個々に位置関係が合っていないと位置ずれなどの不具合が発生します。従来の打抜型は個々のトレイに合うように個々の打抜型の位置調整することができませんでしたが、今回の発明品は位置関係を自動的に修正できるようにしたものです。



〈打抜型の一例〉

姫路ものづくり支援センターについて

ものづくりに関するあらゆる相談に対応する「よろず相談窓口」です。些細なことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。

所在地：姫路市下寺町43 姫路商工会議所2F 電話番号：079-221-8989 FAX：079-221-8898

特許相談窓口

特許、実用新案、意匠・商標登録等の知的財産権に関する相談を、発明協会の専門家、弁理士が無料でお受けしています。予約制ですので、開催スケジュールをご確認の上、事前に姫路ものづくり支援センターまでご連絡ください。

- 発明協会……原則 第1・第3水曜日 13:00～16:00
- 弁理士……原則 第2水曜日 13:00～15:00

ものづくり通信(メールマガジン)

表彰制度や補助金公募情報などのお役立ち情報を随時配信しています。

ご登録はこちら → <http://www.himeji-cci.or.jp/keieishien/008-2/006-2>